省エネ支援パッケージ
チラシ一覧

- 省エネ・非化石転換補助金
- 省エネ診断
- 高効率給湯器補助金
- 賃貸集合住宅用給湯器補助金
- みらいエコ住宅事業
- 先進的窓リノベ事業

今日の省エネが明日の競争力に！

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

【① 設備更新による省エネ！】省エネ・非化石転換補助金

リストから選択して、省エネ設備更新を図る取組

補助率 1/3　補助上限 1億円

ユーティリティ設備

① 高効率空調（産業・業務用エアコン等）
② 産業ヒートポンプ
③ 業務用給湯器
④ 高性能ボイラ
⑤ 高効率コージェネレーション
⑥ 低炭素工業炉
⑦ 変圧器
⑧ 冷凍冷蔵設備
⑨ 産業用モータ
⑩ 制御機能付LED照明器具

生産設備

⑪ 工作機械
⑫ プラスティック加工機械
⑬ プレス機械
⑭ 印刷機械
⑮ ダイカストマシン

電化や燃料転換を伴う機器の更新の取組

補助率 1/2

補助上限 3億円

	重油ボイラ	ガスボイラ
効率	88.0%	96.0%
燃料	重油	都市ガス

省エネ設備を組み合わせて大幅な省エネを図る取組

補助率 中小 1/2 大 1/3
※一定の要件を満たす場合には中小2/3、大1/2

補助上限 15億円

【②専門家の助言による省エネ！】省エネ診断事業

省エネ診断の改善提案による省エネ効果は平均で13%(注)にも！

【省エネ診断は、国が９割支援します（費用は約6千円～）】

事例（製造業）

コスト 238万円／年 削減

エネルギー使用量 21.4%削減

※省エネ診断の提案をすべて実施した場合

- ☑ 空気圧縮機の低圧運転
- ☑ 配管の漏れの改善
- ☑ エアブローのパルス化（on・offを繰返し、エア使用量削減）

問合わせ先

省エネ診断

一般社団法人
環境共創イニシアチブ
「省エネ診断　特設サイト」

省エネ・非化石転換補助金

一般社団法人
環境共創イニシアチブ
「省エネ・非化石転換補助金
特設サイト」

（注）省エネ診断の改善提案による省エネ効果は、2019～2023年度の省エネルギーセンターによる診断提案の平均値

省エネの取組や設備更新に関連した

補助金の活用を検討してみませんか？

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

省エネ・非化石転換補助金の支援メニュー（Ⅰ～Ⅳ）

Ⅰ 工場・事業場型

補助対象／特徴　工場・事業場全体で大幅な省エネを図る取組

補助率　中小 1/2　大 1/3
※一定の要件を満たす場合には中小2/3、大1/2

補助上限　15億円

●先進設備への更新　Ⅲ型の指定設備等を組み合わせた申請も可

重油ボイラ ▶

廃タイヤチップボイラへの更新

Ⅱ 電化・脱炭素燃転型

補助対象／特徴　電化やより低炭素な燃料への転換を伴う機器の更新の取組
【追加】水素対応設備の改造

補助率　1/2

補助上限　3億円

	重油ボイラ		ガスボイラ
効率	88.0%	▶	96.0%
燃料	重油		都市ガス

工場・事業場全体の取組 ◀　　設備の燃料転換 ▶

どの取組が該当するか？

Ⅲ 設備単位型

補助対象／特徴　リストから選択する機器への更新
【追加】トップ性能枠に新設も

補助率　1/3

補助上限　1億円

機器の更新 ◀

ユーティリティ設備

① 高効率空調（産業・業務用エアコン等）
② 産業ヒートポンプ
③ 業務用給湯器
④ 高性能ボイラ
⑤ 高効率コージェネレーション
⑥ 低炭素工業炉
⑦ 変圧器
⑧ 冷凍冷蔵設備
⑨ 産業用モータ
⑩ 制御機能付LED照明器具

生産設備

⑪ 工作機械
⑫ プラスティック加工機械
⑬ プレス機械
⑭ 印刷機械
⑮ ダイカストマシン

Ⅳ EMS型

補助対象／特徴　EMS（エネルギーマネジメントシステム）の導入

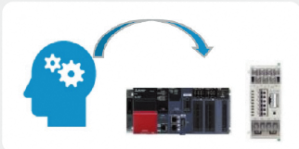
補助率　中小 1/2　大 1/3

補助上限　1億円

EMSの導入 ▶

見える化システムによるロス検出

デジタル・AIによる省エネ最適運転



公募スケジュール

一次公募	公募期間 2026年3月30日(月)～4月27日(月) 交付決定 2026年6月中旬（予定）
二次公募	公募期間 2026年6月上旬～7月上旬(予定) 交付決定 2026年9月上旬（予定）
三次公募	詳細が確定次第、問い合わせ先HPにて公表

MEMO

問い合わせ先

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
「省エネ・非化石転換補助金　特設サイト」
https://syouenehojyokin.sii.or.jp/

省エネ診断を受診してみませんか？

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

ウォークスルー診断
～1日でクイックに診断～

設備のエネルギー管理状況を見て回り、
運用改善や設備更新の省エネ改善提案を受けられます。

約5,000円～ 50,000円

または

IT 診断
～機器を使って詳しく診断～

計測機器を活用して、
- ☑ エネルギー使用状況の見える化
- ☑ 取得した詳細データを分析した省エネ削減提案を受けられます。

約22,000円～ 55,000円

※支援内容に応じて設定、最大220,000円

さらに

伴走支援 ～省エネ取組の実施をサポート～

提案された省エネ改善を具体的に進めていくための、伴走した支援を受けられます。
省エネ改善から経営改善まで幅広くサポートします。

支援例　省エネ計画の作成、更新設備の最適使用の調査、補助金等の申請サポート、取組の定着サポート

約11,000円～ 22,000円

※支援内容に応じて設定、最大48,840円

申込み～支援の流れ ▶
1 申込み → 2 事前ヒアリング → 3 診断 → 4 報告会

※中小業者対象

省エネ診断の改善提案による省エネ効果は平均で13％にも！

事例（製造業）

コスト	238万円／年 削減
エネルギー使用量	21.4％削減

※省エネ診断の提案をすべて実施した場合

- ☑ 空気圧縮機の低圧運転
- ☑ 配管の漏れの改善
- ☑ エアブローのパルス化
  （on・offを繰返し、エア使用量削減）

問い合わせ先

一般財団法人
省エネルギーセンター
「省エネ・節電ポータルサイト」
https://www.shindan-net.jp/service/shindan

一般社団法人
環境共創イニシアチブ
「省エネ診断　特設サイト」
https://shoeneshindan.jp/

給湯省エネ 2026事業

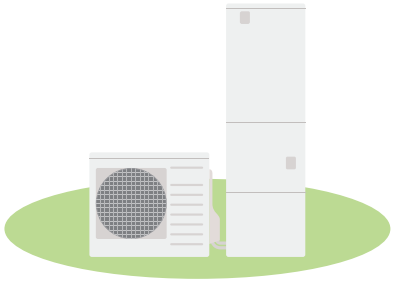
（エコキュート、ハイブリッド給湯機、エネファーム）

高効率給湯器への交換に補助金が活用できます！

補助金が活用できる給湯器は3種類あります！

エコキュート

ヒートポンプ給湯機



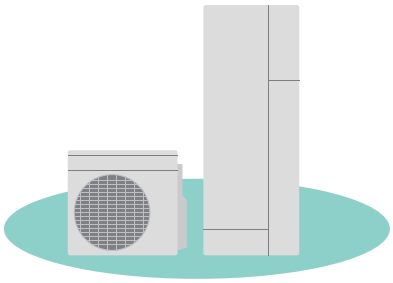
ヒートポンプの原理を用い、夜間電力や太陽光で発電した電力を有効に利用してお湯を沸かす給湯器。

補助額（基本額）
70,000円／台

性能加算額 上記基本額にプラス
30,000円／台

ハイブリッド給湯機

電気ヒートポンプ･ガス瞬間式併用型給湯機



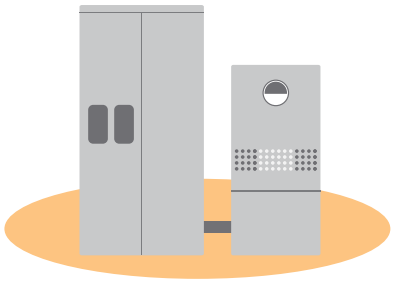
ヒートポンプ給湯機とガス給湯器を組み合わせた給湯器。電気とガスのふたつの熱源を効率的に用いることで、高効率な給湯が可能。

補助額（基本額）
100,000円／台

性能加算額 上記基本額にプラス
20,000円／台

エネファーム

家庭用燃料電池



都市ガスやLPガス等から作った水素と空気中の酸素の化学反応により発電するとともに、発電の際の排熱を利用してお湯を沸かす給湯器。

補助額（基本額）
170,000円／台

給湯器の設置に合わせて、以下の撤去工事を行う場合は、補助額の加算「撤去加算」が受けられます！

電気蓄熱暖房機を撤去の場合	40,000円／台	電気温水器を撤去の場合	20,000円／台

詳細は裏面をご確認ください

経済産業省
資源エネルギー庁

補助額について

以下①～③の補助額の合計を補助（②、③を満たさない場合は、①のみの補助となります）

① 基本額

設置する給湯器※1	補助額（基本額）	補助上限
エコキュート	7万円/台	戸建住宅：いずれか2台まで 共同住宅等：いずれか1台まで
ハイブリッド給湯機	10万円/台	
エネファーム	17万円/台	

※1 補助対象となる給湯器は、機器ごとにそれぞれ性能要件を満たしたものに限ります。

② 性能加算額

設置する給湯器※2	補助額（加算額）	性能加算要件
エコキュート	3万円/台	基本の性能要件の機種と比べて、5%以上CO2排出量が少ないものとして、2025年度の目標基準値（JIS C 9220 年間給湯保温効率又は年間給湯効率（寒冷地含む））+0.2以上の性能値を有するもの。
ハイブリッド給湯機	2万円/台	基本の性能要件の機種と比べて、5%以上CO2排出量が少ないものとして、一般社団法人日本ガス石油機器工業会の規格（JGKAS A705）に基づく年間給湯効率が116.2%以上のものであること。

※2 家庭用燃料電池（エネファーム）に性能加算はありません。

③ 撤去加算額

工事の内容※3	補助額（加算額）	補助上限
電気蓄熱暖房機の撤去	4万円/台	2台まで
電気温水器の撤去	2万円/台	①で補助を受ける台数まで

※3 補助対象製品の導入と併せて電気蓄熱暖房機または電気温水器を撤去する場合は加算措置を行います。当該加算措置は撤去加算の予算額に達し次第、終了予定です。

交付申請期間は、予算上限に達するまで（遅くとも2026年12月31日まで）となります。

＼この機会に、ぜひ高効率給湯器の導入を検討ください。／

給湯器を交換すると、高い省エネ効果を得られます

（家庭で使うエネルギーの内、約3割が台所やお風呂で使う給湯のエネルギーになります）。

省エネ効果をさらに高めるためにできること

高効率給湯器で省エネ効果を高めるとともに、普段の生活の中で給湯の使い方の見直しなどを行うと更に省エネ効果が高まります。

入浴は**間隔を空けず**に入りましょう。

お湯の出し過ぎに注意し、**シャワー時間を短く**しましょう。

節水・節湯水栓を使い、エネルギーを節約しましょう。

お問い合わせはこちら

事業の詳細はホームページで確認できます

スマートフォンの方はこちら

URL https://kyutou-shoene2026.meti.go.jp/

給湯省エネ2026事業 検索

名刺やスタンプ等のスペースとしてご利用ください

賃貸集合給湯省エネ
2026事業

既存賃貸集合住宅を所有する賃貸オーナーの皆様へ

（エコジョーズ／エコフィール）

省エネ型給湯器への交換に補助金が活用できます！

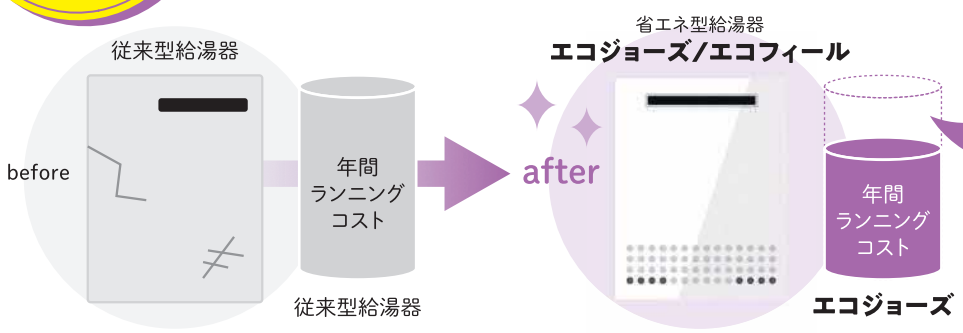
省エネ型給湯器
1台につき

最大10万円の補助が受けられます！

交換工事を完了し、遅くとも**2026年12月31日**※1までに交付申請を行ってください！

入居者様へのメリットも！

省エネ型給湯器（エコジョーズ等）に交換することで
光熱費が**約12,189円**※2おトクに！！



いわゆるガス（石油）給湯器で、排熱の回収などの
効率を改善する機能を持たない給湯器

光熱費コスト比較

年間で約
12,189円※2
おトク！

※1 もしくは予算上限に達するまで。締切は予算上限に応じて公表します。
※2（一社）日本ガス石油機器工業会ホームページ エコジョーズシミュレーターから算出

経済産業省
資源エネルギー庁

賃貸集合給湯省エネ2026事業のポイント

補助金の申請手続きは
施工業者等が行います。
面倒な手続きは不要です！

工事引渡し以降に
補助金の申請ができます。
まだまだ間にあります！

よりよい住まい環境を
求める入居者に、
選ばれる物件に！

補助額について

以下①～②の補助額の合計を補助（②を満たさない場合は、①のみの補助となります）

① 基本額

設置する給湯器※1	追い焚き機能	補助額（定額）	補助上限
エコジョーズ／エコフィール	なし	5万円/台	いずれか1住戸1台まで
	あり	7万円/台	

※1　補助対象となる給湯器は、機器ごとにそれぞれ性能要件を満たしたものに限ります。

② 加算額

①の給湯器の性能（追い焚き機能の有無）ごとに、以下の工事を実施する場合、その工事方法に応じた定額を加算

追い焚き機能	加算対象となる工事	補助額（加算額）
なし	共用廊下を横断するドレン排水ガイド敷設工事※2※3※4	3万円/台
あり	浴室へのドレン水排水工事（三方弁工事、三本管（二重管含む）工事）	

※2　人の通行の妨げにならないように、共用廊下を横断して、ドレン排水ガイドを敷設した場合に限ります。（人の通行がない場所への敷設や共用廊下を横断しない敷設、ベランダに敷設した場合は加算対象となりません）
※3　各地方公共団体等の方針等により、ドレン排水処理の取扱いが異なります。地方公共団体等の取扱いに則って適切な工事を行うようにしてください。
※4　追い焚き機能ありの給湯器を導入する場合に、ドレン排水ガイド敷設工事を実施しても加算対象になりません。

オーナーの声

入居者募集の際に
省エネ型給湯器へ交換したことを
WEBサイトに掲載したところ、
すぐに物件の成約に至りました。

新しい給湯器は環境にもやさしく
入居者様の生活の質を
向上させてくれるので、
大変ご好評いただいています。

お問い合わせはこちら

事業の詳細は
ホームページで
確認できます

スマートフォンの方はこちら

URL　https://chintai-shoene2026.meti.go.jp/

賃貸集合給湯省エネ2026事業　検索

名刺やスタンプ等のスペースとしてご利用ください

みらいエコ住宅 2026事業

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport　環境省 Ministry of the Environment　＋　住宅金融支援機構 Japan Housing Finance Agency

北海道・東北地方などの寒冷な地域版（地域区分：1～4）

※地域によって、1～4地域に該当しない場合があります。

地域区分の検索はこちらから

＼ 質の高い住宅なら・・・ ／

光熱費負担の軽減

健康への好影響

ずっと長く使える

CO2の削減に寄与

省エネ性能の高い注文住宅の新築、新築分譲住宅の購入を支援します！

地域区分：1～4地域の補助額

GX 志向型住宅	長期優良住宅	ZEH 水準住宅※3
すべての世帯が対象	子育て世帯※1 または若者夫婦世帯※2 が対象	子育て世帯※1 または若者夫婦世帯※2 が対象
戸あたり **125万円**	戸あたり **80万円**	戸あたり **40万円**

＋

注文住宅は3月31日
分譲住宅は5月13日
受付開始！

古家の除却（解体）がある場合※4

＋20万円

※1 子育て世帯は、令和7年4月1日時点で18歳未満の子を有する世帯です。
※2 若者夫婦世帯は、申請時点において夫婦であり、いずれかが令和7年4月1日時点で39歳以下の世帯です。
※3 注文住宅の新築（ZEH水準住宅に限る）：申請開始～遅くとも2026年9月30日まで（予算上限に達した場合は当該時点まで）
※4 複数の古家を除却した場合であっても、加算は20万円を上限とします。

みらいエコ住宅 2026 事業　補助金受け取りの流れ

交付申請等の手続きは、本事業に登録している「みらいエコ住宅事業者」が行います。
（一般消費者の方は申請できません）

1 みらいエコ住宅事業者に相談する
みらいエコ住宅事業者の検索ができます

2 新築または購入の契約
補助金の還元方法を相談

3 工事開始（交付申請）

4 必要書類の準備
住民票など

5 補助金の交付
事業者とあらかじめ決めた方法で還元されます

交付申請の受付期間：申請受付開始～遅くとも 2026 年 12 月 31 日まで（予算上限に達した場合は当該時点まで）

**補助対象の住宅や要件は、
みらいエコ住宅 2026 事業ホームページでご確認ください。**

補助金と併せてご活用ください！～減税と融資の支援策～

補助対象の住宅だから叶う、補助＋税のダブルメリット！

減税　住宅ローン減税で 13年間の税額控除

こちらも確認！▶ 登録免許税、不動産取得税、
固定資産税の特例措置、贈与税の非課税措置

借りた後はずっと金利上昇の心配なし！

融資　住宅金融支援機構 【フラット35】の金利引下げ

いずれも組合せ可能！

【フラット35】S（ZEH）
GX：年 0.75% 引下げ
GX+長期優良：年 1.0%引下げ

【フラット35】子育てプラス
子育て世帯・若者夫婦世帯なら
GX：年 1.0% 引下げ
長期優良：年 1.0%引下げ

【フラット50】
長期優良住宅なら
最長 50 年まで借入可能

要件等の詳細は　みらいエコ住宅 2026 事業　検索

みらいエコ住宅 2026 事業お問い合わせ窓口
※「住宅省エネ 2026 キャンペーン補助事業合同お問い合わせ窓口」として設置されています。

事業のお問合せ先
受付時間 9:00～17:00
（土・日・祝日含む）

☎ 0570-081-789（通話料がかかります）
IP電話等からのお問い合わせ 03-6629-1646
https://mirai-eco2026.mlit.go.jp/

みらいエコ住宅 2026事業

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure and Transport　環境省 Ministry of the Environment　＋　住宅金融支援機構 Japan Housing Finance Agency

関東・西日本などの温暖な地域版（地域区分：5～8）

地域区分の検索はこちらから

＼ 質の高い住宅なら・・・ ／

光熱費負担の軽減

健康への好影響

ずっと長く使える

CO2の削減に寄与

省エネ性能の高い注文住宅の新築、新築分譲住宅の購入を支援します！

地域区分：5～8地域の補助額

GX 志向型住宅	長期優良住宅	ZEH 水準住宅※3
すべての世帯が対象	子育て世帯※1 または若者夫婦世帯※2 が対象	子育て世帯※1 または若者夫婦世帯※2 が対象
戸あたり **110万円**	戸あたり **75万円**	戸あたり **35万円**

＋

注文住宅は３月31日
分譲住宅は５月13日
受付開始！

古家の除却（解体）がある場合※4

＋20万円

※1 子育て世帯は、令和７年４月１日時点で18歳未満の子を有する世帯です。
※2 若者夫婦世帯は、申請時点において夫婦であり、いずれかが令和７年４月１日時点で39歳以下の世帯です。
※3 注文住宅の新築（ZEH水準住宅に限る）：申請開始～遅くとも2026年９月30日まで（予算上限に達した場合は当該時点まで）
※4 複数の古家を除却した場合であっても、加算は20万円を上限とします。

みらいエコ住宅 2026 事業　補助金受け取りの流れ

交付申請等の手続きは、本事業に登録している「みらいエコ住宅事業者」が行います。
（一般消費者の方は申請できません）

1 みらいエコ住宅事業者に相談する
みらいエコ住宅事業者の検索ができます

2 新築または購入の契約
補助金の還元方法を相談

3 工事開始（交付申請）

4 必要書類の準備
住民票など

5 補助金の交付
事業者とあらかじめ決めた方法で還元されます

交付申請の受付期間：申請受付開始～遅くとも 2026 年 12 月 31 日まで（予算上限に達した場合は当該時点まで）

**補助対象の住宅や要件は、
みらいエコ住宅 2026 事業ホームページでご確認ください。**

補助金と併せてご活用ください！～減税と融資の支援策～

補助対象の住宅だから叶う、補助＋税のダブルメリット！

減税　住宅ローン減税で 13年間の税額控除

こちらも確認！▶ 登録免許税、不動産取得税、
固定資産税の特例措置、贈与税の非課税措置

借りた後はずっと金利上昇の心配なし！

融資　住宅金融支援機構 【フラット35】の金利引下げ

いずれも組合せ可能！

【フラット35】S（ZEH）
GX：年 0.75% 引下げ
GX+長期優良：年 1.0%引下げ

【フラット35】子育てプラス
子育て世帯・若者夫婦世帯なら
GX：年 1.0% 引下げ
長期優良：年 1.0%引下げ

【フラット50】
長期優良住宅なら
最長 50 年まで借入可能

要件等の詳細は　みらいエコ住宅 2026 事業　検索

みらいエコ住宅 2026 事業お問い合わせ窓口
※「住宅省エネ 2026 キャンペーン補助事業合同お問い合わせ窓口」として設置されています。

事業のお問合せ先
受付時間 9:00～17:00
（土・日・祝日含む）

☎ 0570-081-789（通話料がかかります）
IP電話等からのお問い合わせ 03-6629-1646
https://mirai-eco2026.mlit.go.jp/

オーナーさん必見！

賃貸集合住宅の窓断熱リフォームのメリット！

今なら補助金*あります

*先進的窓リノベ事業など

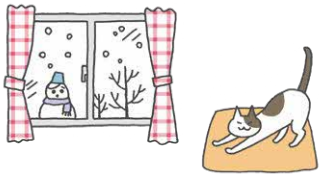
光熱費削減以外にこんなメリットが!!

新築同等以上の窓にすることで不動産価値向上！

内見後の契約率、入居率アップ！

賃料収入アップも！！

快適な室温を保つ



夏・冬ともに窓際でも快適にすごせるので、入居者の満足度アップ！

結露対策もできる

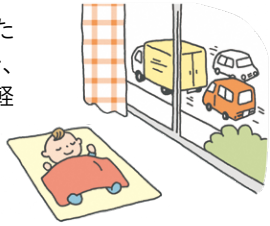
結露が激減するので、カビ・ダニの発生を防ぐ効果も！入居者の健康に寄与するだけでなく、退去時の原状回復工事費軽減にもつながります。

入居者の健康対策に

ヒートショックや熱中症対策に！ペットや高齢者にも優しい環境！

防音性の向上

防音に配慮した窓にすることで、騒音の悩みも軽減できます。



入居者に聞きました！

窓の改修効果を、すごく実感しています！

神奈川県在住・K さん

冬でも陽が入る部屋なので、改修後はエアコンをつけなくても室温が19度ほどで暖かくなりました。結露もほとんどありません。外の音もあまり聞こえなくなり静かになりました。去年は2万7,000円ほどかかっていたひと月の電気代が、今年は1万円を切り、最大で1万円以上の節約※になっています。

※光熱費の削減効果は暮らし方などによって変わります。

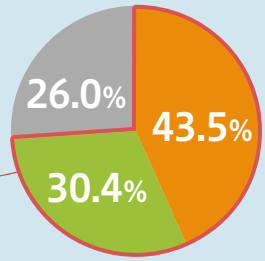
MINI COLUMN　株式会社リクルート SUUMO編集長　池本 洋一氏

賃貸にお住まいの方に「断熱性」「気密性」について気になることがあるか聞いてみたところ、なんと74%の人が「何かしら気になる」と答えています。さらに**43.5%の人は「引っ越したいほど気になる」**と答えています。

具体的には「冬場、床が冷たく底冷えする」「お風呂場・脱衣所が寒い」「結露でカビが発生し、建材が腐食している」といった声が多いのです。

だから、賃貸物件を窓断熱リフォームして快適性を高めることで物件満足度を高めることはとても重要です。賃貸物件を断熱住宅にリフォームすることで、賃料アップしても満室稼働するケースも生まれています。

「断熱性」や「気密性」について気になることがある人の割合



出典：リクルート「賃貸居住者の生活実態と設備に対する切望度に関する調査」（2022年4月）

先進的窓リノベ事業を活用して

窓断熱リフォームを実施したオーナーに話を聞きました！

数十年先を見据えて、今こそ断熱リフォームを！

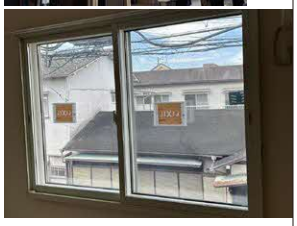
小川 さん

所有するアパートなど全3棟の主要窓に内窓設置を行いました。

断熱性能が格段に上がり、騒音も軽減しました。自宅も同時に改修したことから、私自身も改修の効果を実感しています。

入居者様にとってより住みやすい環境となれば、入居率アップにつながるなど、経営的にも多くのメリットが期待できます。

築年数が経過して、新築物件が次々と建ち並ぶ中、家賃を下げざるを得ない状況を避けるためにも、賃貸経営は30年のスケールで見て定期的なメンテナンスを行い、資産価値を高めていく工夫が重要だと思っています。



主居室の南側に内窓設置

入居者満足度を高め賃料アップ＆満室稼働を実現

（株）エフ・ケー・ジェイ 内田 さん

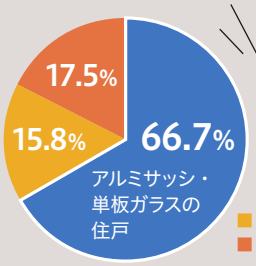
築20年の大規模修繕時、9割の住戸に内窓を設置しました。この効果を実感したため、2023年「先進的窓リノベ事業」などを活用し、全戸の玄関ドアや残る住戸の窓を断熱改修しました。

冬場の寒さが軽減しただけでなく、結露が激減してカビの発生がほぼなくなったので入居者様も喜ばれ、結露に関するクレームもなくなりました。また、退去後の原状回復工事費が軽微で済むようになり助かっています。

入居者の満足度が上昇したことで退去率の低減につながり、さらに賃料アップしても満室稼働の維持を実現できたことで、窓リノベによる多くの経営メリットを実感しています。

全住戸の内窓設置を実施

窓断熱リフォームは、光熱費の削減につながります！



出典：R5住宅・土地統計を基に環境省作成

日本の住宅の約7割は窓断熱がない住戸！！

窓断熱リフォームを実施すると、光熱費の削減が期待できます！

妻住戸	中住戸
（住棟の端にある住戸）	（間を他の住戸に挟まれた住戸）
約2万円/年	約1万円/年

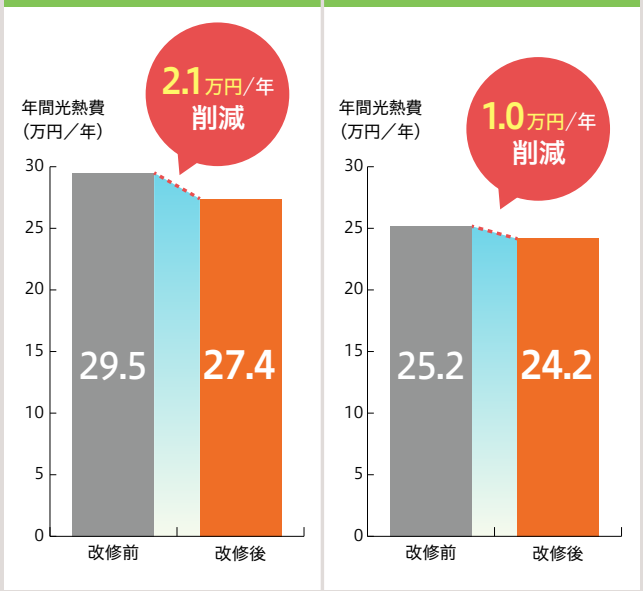
窓断熱リフォームを行った事例動画もぜひご覧ください。

環境省 youtube チャンネル

「窓の断熱改修による快適さと資産価値の向上」

【試算条件】
- 延床面積70㎡の3LDK、地域区分６（主に関東～九州等）・無断熱の集合住宅において、グレードSの窓（熱貫流率Uw=1.5）への窓断熱リフォームを実施した際の光熱費削減効果について、WEBプログラム（住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム）により試算したものです（電気代は東京電力及び東京ガスの2023年３月時点の料金表を用いて計算）
- 上記の結果は、延床面積や地域区分、電力会社の契約内容や料金の変更等により変動しますので、目安としてご活用ください。
- 試算の詳細及び他の条件による試算結果などは、先進的窓リノベ2026情報ステーションからご確認ください。（https://madorinobe2026-info.jp/）

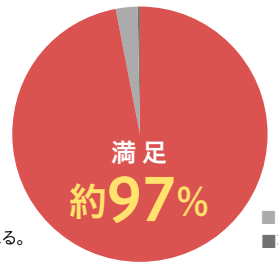
無断熱の集合住宅における削減効果



手軽に実施可能＆満足度も非常に高い窓断熱リフォーム！

窓の断熱リフォームを実施した消費者の約97%が、『満足※』と答えています。

※先進的窓リノベ2025事業を活用した消費者向けの調査（環境省実施）の結果による。



冬の窓辺も快適になった／西陽がやわらいだ／空調の効きが良くなった／防音効果が高まり静かになった／電気代が下がった・・・など、快適性向上・省エネ効果を実感する声が多く寄せられました。

環境省の窓断熱リフォームへの補助制度は

「先進的窓リノベ2026 事業事務局サイト」

https://window-renovation2026.env.go.jp/

※地方公共団体の補助制度に関しては、一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会の検索ページを参考にしてください。

https://www.j-reform.com/reform-support/

※環境省では、窓の断熱改修を含め、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を進めています。詳しくはこちら。

環境省 Ministry of the Environment

デコ活 くらしの中のエコろがけ

分譲マンションにお住まいの方必見！

分譲 集合住宅の 窓断熱リフォームのメリット！

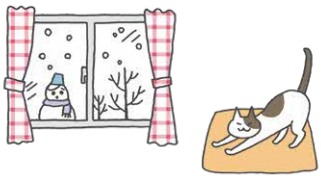
今なら補助金*あります

*先進的窓リノベ事業など

光熱費削減以外にこんなメリットが!!

新築同等以上の窓にすることで省エネ性能・快適度がアップ！

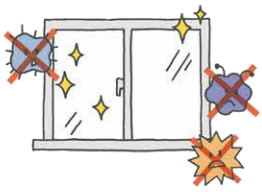
家族の健康対策に



ヒートショックや熱中症対策に！
ペットや子供にも優しい環境！

結露対策もできる

結露が激減するので、カビ・ダニの発生を防ぐ効果も！部屋を綺麗に保てます。



快適な室温を保つ

夏・冬ともに窓際でも快適にすごせるので、カーテンいらずで明るいお部屋！

防音性の向上

防音に配慮した窓にすることで、騒音の悩みも軽減できます。

入居者に聞きました！ 窓の改修効果を、すごく実感しています！

神奈川県在住・K さん

冬でも陽が入る部屋なので、改修後はエアコンをつけなくても室温が19度ほどで暖かくなりました。結露もほとんどありません。外の音もあまり聞こえなくなり静かになりました。去年は2万7,000円ほどかかっていたひと月の電気代が、今年は1万円を切り、最大で1万円以上の節約※になっています。

※光熱費の削減効果は暮らし方などによって変わります。

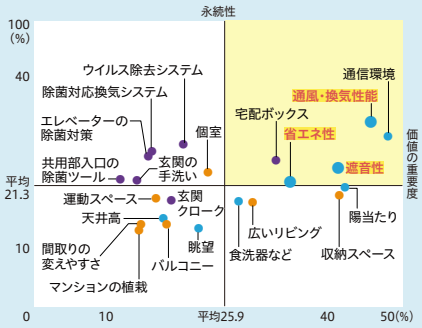
MINI COLUMN 株式会社リクルート SUUMO編集長 池本 洋一氏

コロナ禍以降、住まいに対する見方が変わったという調査結果があります。

グラフの縦軸は「永続性」を、横軸は「価値の重要度」を示しています。

「通風・換気性能」「省エネ性」「遮音性」というキーワードは、図の右上ゾーンに位置しており、ニューノーマル（新たな常識）となっております。

既存マンションの窓断熱リフォームは、まさにこれからの時代に求められる価値観に沿っているといえるでしょう。



【新築分譲マンション】
住宅設備の永続性×価値の重要度
（新築分譲マンション検討者／各単一回答）

- 基本性能・快適性
- スペース
- 除菌・非接触

出典：
リクルート「新築分譲マンション・一戸建て商品ニーズ調査」（2021年3月）を元に作成

先進的窓リノベ事業を活用して

窓断熱リフォームを実施した管理組合の方や事業者に話を聞きました！

補助金を上手く活用し、より住みやすい環境に！

管理組合 加藤さん

全住戸で外窓交換を実施

団地建設から40年が経ち、窓枠サッシの老朽化も進んできたことから、専門委員会を立ち上げ、更新工事の検討を始めました。当初は資金面からアルミサッシでの改修を考えましたが、「先進的窓リノベ事業」の補助金が活用できたことから、より断熱効果の高いアルミ樹脂複合サッシでの更新に計画を変更しました。その後、組合総会の承認のもと、13棟362戸のすべての住戸で外窓交換を行いました。

改修により、窓の中央の桟（さん）がなくなり、明るく開放的な室内になりました。また、隙間風も減り、特に冬場の断熱効果を実感しています。

今後も住戸の価値を下げないよう、居住者の住みやすい環境をつくっていきたいです。

補助金が活用できる今がチャンス！

リフォーム事業者 織多さん、増田さん

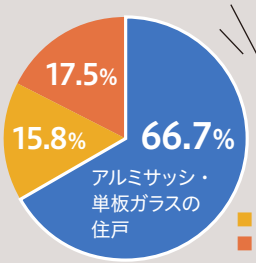
分譲集合住宅の窓は共用部分にあたるため、外窓改修をする場合は管理組合員の合意を得る必要があります。

さらに、改修の際には住民の積立による修繕積立金を使うことになるため、より多くの住戸で改修することが求められます。多くの住戸で改修することで、建物全体での資産価値の向上にもつなげることができます。

外窓改修は築30年前後の建物が適齢期といわれていますが、「先進的窓リノベ事業」が活用できる今が改修の良い機会だと思います。

補助金の交付申請の際には、まとめて申請できる一括申請が大変便利です。

窓断熱リフォームは、光熱費の削減につながります！



出典：R5住宅・土地統計を基に環境省作成

日本の住宅の約7割は窓断熱がない住戸！！

窓断熱リフォームを実施すると、光熱費の削減が期待できます！

妻住戸	中住戸
（住棟の端にある住戸）	（間を他の住戸に挟まれた住戸）
約2万円/年	約1万円/年

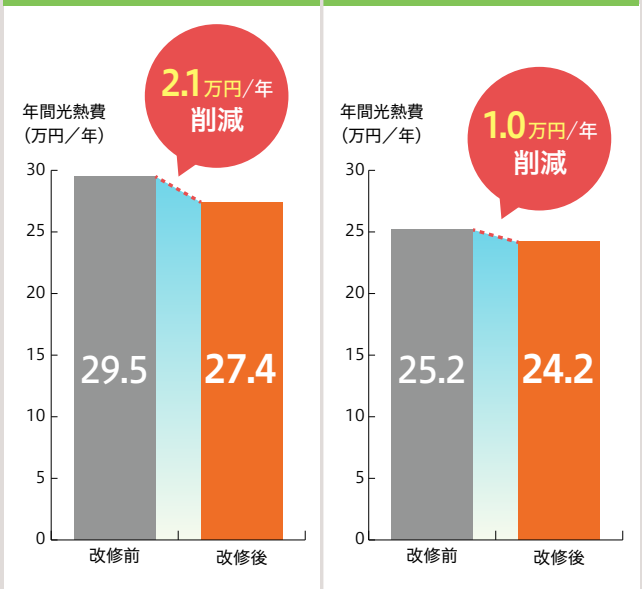
窓断熱リフォームを行った事例動画もぜひご覧ください。

環境省 youtube チャンネル

「窓の断熱改修による快適さと資産価値の向上」

【試算条件】
- 延床面積70㎡の3LDK、地域区分6（主に関東～九州等）・無断熱の集合住宅において、グレードSの窓（熱貫流率Uw=1.5）への窓断熱リフォームを実施した際の光熱費削減効果について、WEBプログラム（住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム）により試算したものです（電気代は東京電力及び東京ガスの2023年3月時点の料金表を用いて計算）
- 上記の結果は、延床面積や地域区分、電力会社の契約内容や料金の変更等により変動しますので、目安としてご活用ください。
- 試算の詳細及び他の条件による試算結果などは、先進的窓リノベ2026情報ステーションからご確認ください。（https://madorinobe2026-info.jp/）

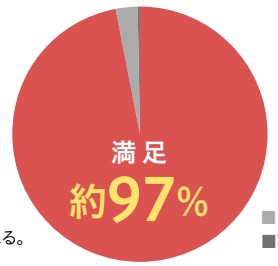
無断熱の集合住宅における削減効果



手軽に実施可能＆満足度も非常に高い窓断熱リフォーム！

窓の断熱リフォームを実施した消費者の約97%が、『満足※』と答えています。

※先進的窓リノベ2025事業を活用した消費者向けの調査（環境省実施）の結果による。



冬の窓辺も快適になった／西陽がやわらいだ／空調の効きが良くなった／防音効果が高まり静かになった／電気代が下がった・・・など、快適性向上・省エネ効果を実感する声が多く寄せられました。

環境省の窓断熱リフォームへの補助制度は

「先進的窓リノベ2026 事業事務局サイト」

https://window-renovation2026.env.go.jp/

※地方公共団体の補助制度に関しては、一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会の検索ページを参考にしてください。

https://www.j-reform.com/reform-support/

※環境省では、窓の断熱改修を含め、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を進めています。詳しくはこちら。

環境省 Ministry of the Environment

デコ活 くらしの中のエコろがけ

戸建住宅に
お住まいの方
必見！

戸建住宅の窓断熱リフォームのメリット！

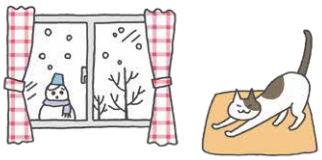
今なら
補助金*
あります

*先進的窓リノベ
事業など

光熱費削減以外にこんなメリットが!!

窓断熱リフォームすることで
省エネ性能・快適度がアップ！

家族の健康対策に



ヒートショックや熱中症対策に！
ペットや子供にも優しい環境！

結露対策もできる

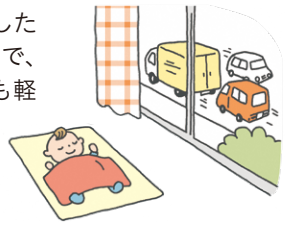
結露が激減するので、カビ・ダニの発生を防ぐ効果も！部屋を綺麗に保てます。

快適な室温を保つ

夏・冬ともに窓際でも快適にすごせるので、カーテンいらずで明るいお部屋！

防音性の向上

防音に配慮した窓にすることで、騒音の悩みも軽減できます。



入居者に聞きました！

内窓設置で冬場の電気代3分の１削減！

北海道在住・A さん

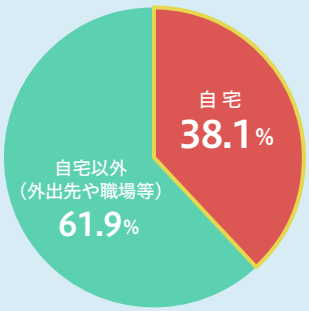
9年前、北海道にオール電化の住宅を建てましたが、冬場の暖房コストがかさんだことから、内窓の設置を決意しました。もともとの窓も樹脂サッシと複層ガラスを備えた断熱性能の高い窓でしたが、内窓設置後は防音効果が得られるとともに、暖冷房の効きが良くなり、冬場には電気代が前年比３分の１削減となった月もあり、嬉しく思っています。

MINI COLUMN　慶應義塾大学名誉教授　伊香賀 俊治先生

熱中症の予防には断熱リフォームが有効

熱中症による救急搬送人数は、2010年頃には年間4万人から6万人程度でしたが、2018年に気象観測開始以来の猛暑が来たときに、一気に9万5,000人まで増えました。実は、熱中症の救急搬送人数の約4割が住宅内で発生しています。また、搬送者のほとんどが高齢者です。これを防ぐためにも、断熱が重要な役割を果たします。

住まいの断熱性能が良いと、夏の高温が室内側に入るのを抑えることにより、冷房が効きやすくなるので、断熱改修は熱中症の予防にも効果的なのです。



熱中症救急搬送人数の４割は自宅内

令和7年報道発表資料：
100,510人
（高齢者：57.1%）
（住宅内：38.1%）

総務省 消防庁「令和7年（5月～9月）の熱中症による救急搬送状況の概要」（2025年10月）

先進的窓リノベ事業を活用して

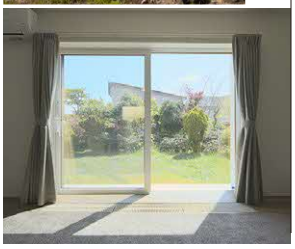
窓断熱リフォームを実施した方に話を聞きました！

光熱費を大幅に削減。改修前の半分以下に！

戸建住宅にお住まいの岩田さん（左）
リフォーム事業者（工務店）の菊澤さん（右）

築50年の一軒家で暮らしていましたが、寒い家だったこともあり、定年退職を機にフルリノベーションを決意しました。工務店に相談すると、住宅の高断熱化には窓まわりが特に重要とのことで、「先進的窓リノベ事業」を活用し、はつり工法による断熱改修を行いました。

以前は結露や隙間風に悩んでいましたが、改修後はそれらがなくなるとともに、屋外の音も気にならなくなりました。また、厳冬期でも暖房無しで過ごせるなど、断熱効果を実感しています。改修前には月8万円ほどだった光熱費が、改修後には最大でも3万5千円ほどになるなど、光熱費を大幅に削減できたことが何より嬉しいです。



外窓交換（はつり工法）を実施

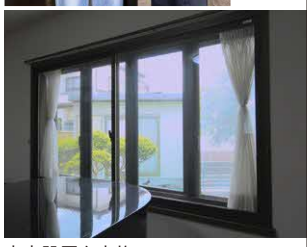
断熱改修でより快適に。窓の見栄えも良くなりました！

戸建住宅にお住まいの門田さん（左）
リフォーム事業者の浦坂さん（右）

昨年、「先進的窓リノベ事業」を活用し、2部屋の窓の断熱リフォームを行いました。

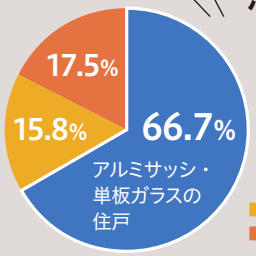
改修前は、日差しがピアノに直射することを避けるため、カーテンを閉めがちになり部屋が暗くなっていたほか、部屋の寒暖差にも悩まされていました。また、北側の部屋は、冬は寒く夏は暑いため、ほぼ物置状態になっていました。

改修後は部屋の寒暖差がなくなっただけでなく、西日が和らぎ、カーテンを閉める必要がなくなりました。北側の部屋も快適になり、今では寝室として利用しています。エアコンの使用量も激減し、冬場の光熱費は1年前より1万円以上下がり、とても驚いています。



内窓設置を実施

窓断熱リフォームは、光熱費の削減につながります！



出典：R5住宅・土地統計を基に環境省作成

日本の住宅の約7割は窓断熱がない住戸！！

窓断熱リフォームを実施すると、光熱費の削減が期待できます！

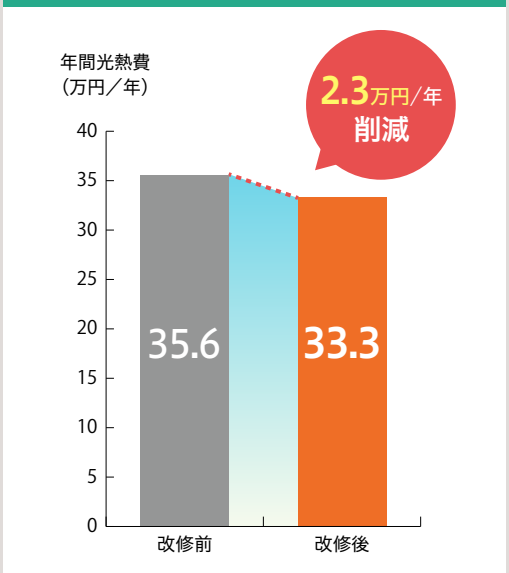
約2万円/年

窓断熱リフォームを行った事例動画もぜひご覧ください。

環境省 youtube チャンネル
「省エネ＆健康な暮らしを実現する窓リノベ」

【試算条件】
- 延床面積120㎡の2階建木造住宅、地域区分6（主に関東～九州等）・昭和55年基準の戸建住宅において、グレードSの窓（熱貫流率Uw=1.5）への窓断熱リフォームを実施した際の光熱費削減効果について、WEBプログラム（住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム）により試算したものです（電気代は東京電力及び東京ガスの2023年3月時点の料金表を用いて計算）
- 上記は、延床面積や地域区分、電力会社の契約内容や料金の変更等により変動しますので、目安としてご活用ください。
- 試算の詳細及び他の条件による試算結果などは、先進的窓リノベ2026情報ステーションからご確認ください。（https://madorinobe2026-info.jp/）

S55基準※の戸建住宅における削減効果

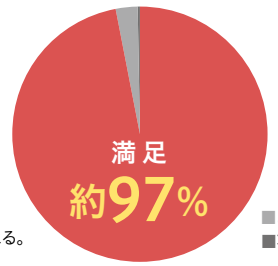


※昭和55年当時の省エネ基準で建築された住宅

手軽に実施可能＆満足度も非常に高い窓断熱リフォーム！

窓の断熱リフォームを実施した消費者の約97%が、『満足※』と答えています。

※先進的窓リノベ2025事業を活用した消費者向けの調査（環境省実施）の結果による。



冬の窓辺も快適になった／西陽がやわらいだ／空調の効きが良くなった／防音効果が高まり静かになった／電気代が下がった・・・など、快適性向上・省エネ効果を実感する声が多く寄せられました。

環境省の窓断熱リフォームへの補助制度は

「先進的窓リノベ2026 事業事務局サイト」

https://window-renovation2026.env.go.jp/

※地方公共団体の補助制度に関しては、一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会の検索ページを参考にしてください。

https://www.j-reform.com/reform-support/

※環境省では、窓の断熱改修を含め、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を進めています。詳しくはこちら。

環境省 Ministry of the Environment

デコ活 くらしの中のエコろがけ